

【第10回 ZOOM ウェビナー市民公開講演会】

昨年以来のコロナ禍、本年3月28日(日)午後、当協会初めての ZOOM ウェビナーオンライン第10回市民公開講演会が行われました。(昨年3月は会場を用意しておりましたがコロナ感染拡大により第9回市民公開講演会と相談会は中止。) 素敵な BGM でスタート。講演会の司会は(株)三栄コーポレーションの池田舞さん。優しい声です。当協会水谷理事長の挨拶で開会いたしました。アメリカ・ワシントン州に住まれている MS 患者様でマラソンランナーの Cheryl Hile さんとご主人の Brian Hile さんから動画メッセージをいただきました。お二人はアメリカと日本の16時間の時差を超えて同じ ZOOM ウェビナーにご参加されました。続いて令和2年度医学研究助成審査委員長の順天堂大学大学院医学研究科客員教授の田平武先生より審査に関する説明・挨拶がありました。次に医学研究助成を受賞された東北大学病院脳神経内科の高井良樹先生による『MOG 抗体関連疾患における臨床表現型および重症度に影響する病理組織学的特徴の解明』と大阪大学医学部附属病院の清水幹人先生による『多発性硬化症・視神経脊髄炎における B 細胞・抗体機能の解明』の講演と続けました。そして第1部の最後は国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科医長の岡本智子先生による OCH 治療の詳しいご説明がありました。休憩の後、第2部となり先ず国立精神・神経医療研究センター神経研究所特任研究部長の山村隆先生の挨拶ならびに腸内細菌に関するご発表。その後、基調講演の一つである『多発性硬化症のトピックス』と題して新潟大学総合医学教育センター・医歯学総合病院脳神経内科准教授の河内泉先生よりお話しをいただきました。その後、『視神経脊髄炎のトピックス』のテーマで福島県立医科大学医学部多発性硬化症治療学講座教授の藤原一男先生よりご講演をいただきました。最後に山本副理事長の閉会の挨拶となり ZOOM ウェビナー市民公開講演会が終了いたしました。今回のオンライン講演会は事前登録制とさせていただきます。沢山の方々からご申請を頂戴いたしました。講演後、オンラインアンケートにも多くの方々にご参加いただきました。大変嬉しいことに、この ZOOM ウェビナーの市民公開講演会に対し高評価をいただきました。後援の全国多発性硬化症友の会、NPO 法人 MS キャビンの皆様、ご寄附を頂きました個人並びに各製薬企業様の皆様方に厚く御礼を申し上げます。この日ご参加いただきました先生の皆様、患者、ご家族、一般の皆様、ご挨拶をいただきました皆様、ボランティアの皆様にも厚く御礼申し上げます。当協会の今後の市民公開講演会は会場とオンラインのハイブリッド形式を考えております。今後も当協会の SNS にて、皆様にご案内申し上げます。なお、この第10回市民公開講演会の動画を当協会 HP の Youtube にて一般公開いたしております。当協会 HP(<http://www.jmss-s.jp/>)の Youtube をクリックしてご覧いただけます。是非ご視聴いただければ幸いです。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

水谷理事長開会のご挨拶



河内先生基調講演



山村先生のご挨拶



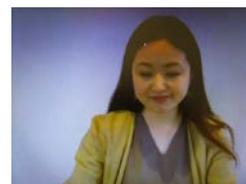
Cheryl & Brian Message



藤原先生基調講演



司会の池田様



認定 NPO 活動法人日本多発性硬化症協会 事務局

〒111-0042 東京都台東区寿 4-1-2 電話：03-3847-3561 <http://www.jmss-s.jp/>